

# 皮膚科学講座

## Dermatology

教授	清水 忠道	Tadamichi Shimizu
准教授	牧野 輝彦	Teruhiko Makino
講師	三澤 恵	Megumi Mizawa
助教	原 寛	Hiroshi Hara
助教	清水 教子	Kyoko Shimizu
助教	森 直哉	Naoya Mori
助教	鹿兒山 浩	Ko Kagoyama
助教(前)	杉田 友里	Yuri Sugita
特命助教	吉久 陽子	Yoko Yoshihisa
技術専門職員	松永 憲治	Kenji Matsunaga

### ◆ 著 書

- 1) 清水忠道. 皮膚疾患最新の治療 2017-2018. 東京: 南江堂; 2017. 蕁麻疹; p. 49-50.
- 2) 清水忠道. 1336 専門家による私の治療~2017-18 年度版「炎症性・自己免疫性疾患」. 東京: 日本医事新報社; 2017. 掌蹠膿疱症; p. 967.
- 3) 牧野輝彦. 皮膚科診断トレーニング「専門医が覚えておきたい 100 疾患」. 東京: 医学書院; 2017. 腫瘍随伴天疱瘡; p. 51-2.
- 4) 三澤 恵, 清水忠道. 専門医でも聞きたい皮膚科診療 100 の質問. 宮地良樹編. 東京: メディカルレビュー社; 2017. 赤ら顔に漢方? ; p. 112-3.
- 5) 三澤 恵. ここがすごい! 富山大学附属病院の最新治療. 富山大学附属病院編. 東京: バリューメディカル; 2017. 皮膚レーザーによるアザ治療の進化; p. 66-7.
- 6) 牧野輝彦. ここがすごい! 富山大学附属病院の最新治療. 富山大学附属病院編. 東京: バリューメディカル; 2017. 乾癬の治療が広がったーバイオ製剤の導入; p. 68-9.

### ◆ 原 著

- 1) Makino T, Yoshihisa Y, Mizawa M, Tsutsui K, Nishijima C, Inaoki M, Shimizu T. Increased serum levels of Th2-type cytokines and eotaxin in fibrillar-type dermatitis herpetiformis. *Acta Derm Venereol.* 2017; 97: 642-3.
- 2) Makino T, Hara H, Mizawa M, Shimizu A, Kaira K, Shimizu T. Detection of human papillomavirus type 35 in recurrent Bowen's disease lesions of the fingers. *Eur J Dermatol.* 2017; 27: 198-200.
- 3) Andoh T, Shimizu T. Increase in sensory sensitivity around, but not in the central part of, the hyperkeratotic papule in lichen amyloidosis. *Br J Dermatol.* 2017; 177: e143-4.
- 4) Watanabe S, Ohnishi T, Yuasa A, Kiyota H, Iwata S, Kaku M, Watanabe A, Sato J, Hanaki H, Manabe M, Suzuki T, Otsuka F, Aihara M, Iozumi K, Tamaki T, Funada Y, Shinozaki M, Kobayashi M, Okuda M, Kikyo G, Kikuchi K, Okada Y, Takeshima M, Kaneko O, Ogawa N, Ito R, Okuyama R, Shimada S, Shimizu T, Hatta N, Manabu M, Tsutsui K, Tanaka T, Miyachi Y, Asada H, Furukawa F, Kurokawa I, Iwatsuki K, Hide M, Muto M, Yamamoto O, Niihara H, Takagaki K, Kubota Y, Sayama K, Sano S, Furue M, Kanekura T. The first nationwide surveillance of antibacterial susceptibility patterns of pathogens isolated from skin and soft-tissue infections in dermatology departments in Japan. *J Infect Chemother.* 2017; 23: 503-11.
- 5) 澁谷高子, 三澤 恵, 牧野輝彦, 清水忠道. 尋常性疣贅に対するロングパルスダイレーザーの治療効果. *日本レーザー医学会誌.* 2017 ; 37 : 421-5.

### ◆ 症例報告

- 1) Furukawa F, Mizawa M, Makino T, Shimizu T. Efficacy of new low-dose oral anticoagulants in recalcitrant livedoid vasculopathy. *BMJ Case Rep.* 2017; 2017. pii: bcr-2017-219943.
- 2) Mizawa M, Makino T, Furukawa F, Torai R, Nakano H, Sawamura D, Shimizu T. The 6-year follow-up of a Japanese patient with silent erythropoietic protoporphyria. *JAAD Case Rep.* 2017; 3: 169-71.

- 3) Makino T, Ishida W, Hamashima T, Mizawa M, Sasahara M, Shimizu T. An intermediate vascular tumour between kaposiform hemangioendothelioma and tufted angioma with regression of the skin lesion. *Eur J Dermatol.* 2017; 27: 175-6.
- 4) 森 直哉, 三澤 恵, 清水忠道. 誤飲によって生じた灯油中毒の1例. 加齢皮膚医学セミナー. 2017; 12(2): 51-4.
- 5) 林 政雄, 牧野輝彦, 杉田友里, 三澤 恵, 清水忠道. 背部に多発潰瘍を生じた深在性エリテマトーデスの1例. 臨床皮膚科. 2017; 71(13): 1041-5.

#### ◆ 総 説

- 1) 牧野輝彦. 物理性蕁麻疹—診断への道すじと難治例への対応—. 日皮会誌. 2017; 127: 1751-5.
- 2) 三澤 恵, 牧野輝彦, 井波智恵子, 清水忠道. 掌蹠膿疱症の疾患活動性に対する十味敗毒湯の臨床効果. *phil 漢方.* 2017; 63: 12-3.

#### ◆ 学会報告

- 1) Makino T, Mizawa M, Yoshihisa Y, Shimizu T. The expression of trichohyalin-like 1 protein in human skin xenotransplants is enhanced by ultraviolet B irradiation. The 47th Annual Meeting of the European Society for Dermatological Research; 2017 Sep 27-30; Salzburg, Austria.
- 2) Yoshihisa Y, Nakagawa M, Rehman MU, Matsukuma S, Makino T, Mori H, Shimizu T. Inflammatory cytokine mediated induction of serine racemase in atopic dermatitis. The 47th Annual Meeting of the European Society for Dermatological Research; 2017 Sep 27-30; Salzburg, Austria.
- 3) Andoh T, Shimizu T. Increase in sensory sensitivity around the hyperkeratotic papule may be involved in pruritus in lichen amyloidosis. The 47th Annual Meeting of the European Society for Dermatological Research; 2017 Sep 27-30; Salzburg, Austria.
- 4) Shimizu K, Andoh T, Makino T, Yoshihisa Y, Mizawa M, Shimizu T. The itching of mycosis fungoides; the investigation of eosinophil infiltration, kallikrein 5 and IL-31. The 5th Annual Meeting of the International Cytokine and Interferon Society; 2017 Oct 29-Nov 2; Kanazawa.
- 5) Yoshihisa Y, Nakagawa M, Rehman MU, Makino T, Mori H, Shimizu T. Inflammatory cytokine mediated induction of serine racemase in atopic dermatitis. 5th Annual Meeting of the International Cytokine and Interferon Society; 2017 Oct 29-Nov 2; Kanazawa.
- 6) Makino T, Mizawa M, Yoshihisa Y, Shimizu T. The effect of ultraviolet B irradiation in the expression of trichohyalin-like 1 protein. The 42th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology; 2017 Dec 15-17; Kochi.
- 7) Yoshihisa Y, Nakagawa M, Rehman MU, Matsukuma S, Makino T, Mori H, Shimizu T. Expression of serine racemase in epidermis: its influence on atopic dermatitis and inflammatory cytokines. The 42th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology; 2017 Dec 15-17; Kochi.
- 8) 牧野輝彦. 表皮角化関連分子から見たアトピー性皮膚炎. 第22回スキンケア研究会(特別講演); 2017 Feb 2; 静岡.
- 9) 牧野輝彦. アトピー性皮膚炎—最近の話題—. 2016年アレルギー性疾患講演会(講演); 2017 Feb 19; 富山.
- 10) 古川史奈, 三澤 恵, 牧野輝彦, 虎井僚太郎, 清水忠道. 低用量エドキサバンが著効したリベド血管症の1例. 第453回日本皮膚科学会北陸地方会; 2017 Feb 26; 金沢.
- 11) 虎井僚太郎, 牧野輝彦, 三澤 恵, 林 政雄, 古川史奈, 清水忠道. 右眼窩原発の悪性黒色腫の1例. 第453回日本皮膚科学会北陸地方会; 2017 Feb 26; 金沢.
- 12) 牧野輝彦, 原 寛, 三澤 恵, 清水 晶, 解良恭一, 清水忠道. HPV35型が検出された手指のBowen病. 第279回日本皮膚科学会東海地方会; 2017 Mar 11; 津.
- 13) 林 政雄, 三澤 恵, 古川史奈, 牧野輝彦, 清水忠道. 高齢者の左前腕に生じたグロムス腫瘍の1例. 第13回加齢皮膚医学研究会; 2017 Apr 30; 福島.
- 14) 清水忠道. 皮膚疾患の漢方治療—赤ら顔の対策—. 第14回山形大学漢方実践講座(特別講演); 2017 May 25; 山形.
- 15) 牧野輝彦. 富山大学皮膚科における乾癬治療の実際. Janssen Psoriasis Seminar 2017 Nagano(基調講演); 2017 May 13; 長野.
- 16) 三澤 恵. 駆瘀血剤の使用法. 第68回日本東洋医学会学術総会(シンポジスト); 2017 Jun 2-4; 名古屋.
- 17) 原 寛, 牧野輝彦, 林 政雄, 杉田友里, 三澤 恵, 清水忠道, 石井文人, 橋本 隆. 上行結腸癌の関与が示唆された抗BP180型粘膜類天疱瘡の1例. 第116回日本皮膚科学会総会; 2017 Jun 2-4; 仙台.
- 18) 鹿児島浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. Nasolabial turnover flapによる鼻翼再建を行った基底細胞癌の4例.

第116回日本皮膚科学会総会；2017 Jun 2-4；仙台。

- 19) 古川史奈, 三澤 恵, 清水忠道. 低用量エドキサパンが著効したリベド血管症の1例. 第116回日本皮膚科学会総会；2017 Jun 2-4；仙台.
- 20) 虎井僚太郎, 牧野輝彦, 三澤 恵, 林 政雄, 清水忠道. プロテイン S 徳島変異を検出した若年発症の深部静脈血栓症の1例. 第116回日本皮膚科学会総会；2017 Jun 2-4；仙台.
- 21) 吉久陽子, 中川麻穂, 松熊祥子, 牧野輝彦, 清水忠道. アトピー性皮膚炎患者の表皮角層中の D-セリン解析. 第116回日本皮膚科学会総会；2017 Jun 2-4；仙台.
- 22) 黒崎裕子, 根木 治, 木村有太子, 高森建二, 牧野輝彦, 清水忠道, 石井文人, 橋本 隆, 須賀 康. IgA 抗 eTG 抗体と IgA 抗 tTG 抗体が陽性であった Duhring 疱疹状皮膚炎の1例. 第116回日本皮膚科学会総会；2017 Jun 2-4；仙台.
- 23) 清水忠道. 皮膚疾患の漢方治療－赤ら顔の対策－. 第14回福井漢方講演会（特別講演）；2017 Jun 8；福井.
- 24) 吉久陽子, 牧野輝彦, 森 寿, 清水忠道. アトピー性皮膚炎患者の表皮角層中の D-セリン解析. 第38回富山免疫アレルギー研究会；2017 Jun 8；富山.
- 25) 清水忠道. 皮膚疾患の漢方治療－赤ら顔の対策－. 漢方学術講演会（特別講演）；2017 Jun 22；釧路.
- 26) 三澤 恵. アトピー性皮膚炎の治療戦略. 富山県薬剤師会研修会（講演）；2017 Jun 24；富山.
- 27) 三澤 恵, 牧野輝彦, 古川史奈, 虎井僚太郎, 清水忠道, 中野 創, 澤村大輔. 潜在的骨髄性プロトポルフィリン症の6年間の経過. 第454回日本皮膚科学会北陸地方会；2017 Jun 25；金沢.
- 28) 竹本景太, 原 寛, 虎井僚太郎, 森 直哉, 牧野輝彦, 清水忠道. コルヒチンが奏効した nodular vasculitis の1例. 第454回日本皮膚科学会北陸地方会；2017 Jun 25；金沢.
- 29) 鹿児島山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. 切除範囲に苦慮した上唇再発性基底細胞癌の治療経験. 第33回日本悪性腫瘍学会；2017 Jun 30-Jul 1；秋田.
- 30) 虎井僚太郎, 牧野輝彦, 三澤 恵, 林 政雄, 古川史奈, 柚木達也, 林 篤志, 清水忠道. 右眼窩原発悪性黒色腫に対してニボルマブで加療中の1例. 第33回日本悪性腫瘍学会；2017 Jun 30-Jul 1；秋田.
- 31) 三澤 恵, 牧野輝彦, 古川史奈, 虎井僚太郎, 中野 創, 澤村大輔, 清水忠道. 潜在的骨髄性プロトポルフィリン症の6年間の経過. 第41回日本小児皮膚科学会学術大会；2017 Jul 8-9；福井.
- 32) 清水忠道. 見逃していそうな痒い疾患. 第6回南大阪皮膚科診療研究会（特別講演）；2017 Jul 13；大阪.
- 33) 近藤 隆, Jawaid P, Rehman MU, 趙 慶利, 小川良平, 清水忠道, 宮本有生, 野口 京. 放射線および超音波誘発細胞死におよぼす白金および金ナノ粒子の影響. 第55回日本放射線腫瘍学会生物部会；2017 Jul 16-17；名古屋.
- 34) 牧野輝彦, 三澤 恵, 吉久陽子, 清水忠道. Trichohyalin-like 1 protein は紫外線により発現が増強する. 第39回日本光医学・光生物学会；2017 Jul 21-22；名古屋.
- 35) 鹿児島山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. 下腿・足背腫瘍切除後の meshed advancement flap による再建. 第32回日本皮膚外科学会総会学術集会；2017 Jul 22-23；大宮.
- 36) 三澤 恵. 富山大学皮膚科におけるバイオ製剤による乾癬治療. Dermatologic Clinical Conference in Toyama 2017（講演）；2017 Jul 27；富山.
- 37) 清水忠道. 長期経過で診た小児皮膚疾患. 上越皮膚セミナー（特別講演）；2017 Jul 30；上越.
- 38) 清水忠道. 皮膚疾患における漢方治療の決め手. 浦安講演会（特別講演）；2017 Aug 24；浦安.
- 39) 清水忠道. 見逃していそうな痒い疾患. 第32回矢村記念講演（特別講演）；日本皮膚科学会広島地方会；2017 Sep 3；広島.
- 40) 虎井僚太郎, 斎藤勇輝, 高塚純子, 竹之内辰也. 顕著な深部浸潤を認めた鼻翼部脂腺癌の1例. 第387回日本皮膚科学会新潟地方会；2017 Sep 9；新潟.
- 41) 牧野輝彦. 自己免疫性水疱症－最近の話題－. 富山皮膚科セミナー（特別講演）；2017 Sep 6；富山.
- 42) 鹿児島山浩, 三澤 恵, 古川史奈, 清水忠道, 安東嗣修. スキャナー搭載型 CO2 レーザーが奏功した難治性アミロイド苔癬. 第455回日本皮膚科学会北陸地方会；2017 Sep 10；富山.
- 43) 竹本景太, 牧野輝彦, 鹿児島山浩, 清水教子, 原 寛, 清水忠道. Nonepisodic angioedema with eosinophilia の一例. 第455回日本皮膚科学会北陸地方会；2017 Sep 10；富山.
- 44) 山田達也, 三澤 恵, 古川史奈, 森 直哉, 牧野輝彦, 清水忠道. DPP-4 阻害薬により生じた水疱性類天疱瘡の2例. 第455回日本皮膚科学会北陸地方会；2017 Sep 10；富山.
- 45) 森 直哉, 牧野輝彦, 鹿児島山浩, 原 寛, 三輪重治, 井村譲二, 清水忠道. 右頸部リンパ節梗塞の1例. 第81回日本皮膚科学会東部支部学術集会；2017 Sep 23-24；福島.

- 46) 清水教子, 牧野輝彦, 清水忠道. ミノサイクリン内服が著効した融合性細網状乳頭腫症. 第 68 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2017 Oct 7-8; 京都.
- 47) 鹿児山浩, 林 政雄, 原 寛, 三澤 恵, 牧野輝彦, 清水忠道. *Streptococcus agalactiae* Group B を起炎菌とした習慣性丹毒の 1 例. 第 68 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2017 Oct 7-8; 京都.
- 48) 林 政雄, 牧野輝彦, 古川史奈, 三澤 恵, 牧野輝彦, 清水忠道. 痒疹様丘疹を呈した IgG4 関連疾患の 1 例. 第 68 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2017 Oct 7-8; 京都.
- 49) 杉田友里, 牧野輝彦, 松井恒太郎, 清水忠道. Eccrine syringofibroadenoma (ESFA) の 1 例. 第 68 回日本皮膚科学会中部支部学術大会; 2017 Oct 7-8; 京都.
- 50) 牧野輝彦. 生物学的製剤を使った乾癬治療. 上越皮膚学術講演会 (特別講演); 2017 Oct 21; 上越.
- 51) 三澤 恵, 牧野輝彦, 林 政雄, 古川史奈, 清水忠道. 掌蹠に著明な角化性病変を伴った Lichen planus pemphigoides. 第 69 回日本皮膚科学会西部支部学術大会; 2017 Oct 28-29; 熊本.
- 52) 牧野輝彦. TNF- $\alpha$  阻害薬による Paradoxical Psoriasis. 第 29 回富山抗サイトカイン療法研究会 (基調講演); 2017 Nov 1; 富山.
- 53) 清水忠道. 光老化と多様化する光線過敏症—UPDATE—. 第 12 回大阪免疫・皮膚アンチエイジング研究会 (特別講演); 2017 Nov 2; 大阪.
- 54) 古川史奈, 三澤 恵, 虎井僚太郎, 鹿児山浩, 牧野輝彦, 清水忠道. スキャナー搭載型 CO2 レーザーが著効した背部限局性リンパ管腫の 1 例. 第 38 回日本レーザー医学会総会; 2017 Nov 10-11; 横浜.
- 55) 牧野輝彦. ターゲット型エキシマランプ VTRAC™ が広げる皮膚疾患の治療 (ランチョンセミナー). 第 81 回日本皮膚科学会東京支部学術大会; 2017 Nov 18-19; 東京.
- 56) 清水教子. こどものスキンケア保湿からニキビの治療まで—. いいひふの日講演会 (講演); 2017 Nov 22; 富山.
- 57) 原 寛, 牧野輝彦, 古川史奈, 森 直哉, 清水忠道, 千代恵理子. *COL1A1-PDGFB* 融合遺伝子の検出で診断しえた Fibrosarcomatous variant of DFSP. 第 456 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2017 Dec 10; 金沢.
- 58) 清水教子, 牧野輝彦, 清水忠道. メトトレキサート関連リンパ増殖症の 2 例. 第 456 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2017 Dec 10; 金沢.
- 59) 森 直哉, 牧野輝彦, 原 寛, 虎井僚太郎, 清水忠道. メトトレキサートの過剰摂取により生じた多発口腔潰瘍の 1 例. 第 456 回日本皮膚科学会北陸地方会; 2017 Dec 10; 金沢.
- 60) 虎井僚太郎, 斎藤勇輝, 高塚純子, 竹之内辰也. 日光角化症に対するイミキモドのフィールド治療—96 例の検討—. 第 388 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2017 Dec 2; 新潟.
- 61) 古川史奈, 三澤 恵, 杉田友里, 中谷友美, 中野 創, 牧野輝彦, 清水忠道. 第 3 子にのみ生じた低亜鉛母乳による後天性亜鉛欠乏症. 第 46 回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会; 2017 Dec 20-22; 鹿児島.
- 62) 鹿児山浩, 結城明彦, 高塚純子, 竹之内辰也. 足底悪性黒色腫・母斑切除後の V-Y 皮下茎皮弁による再建. 第 381 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2016 Feb 27; 新潟. (2016 年未掲載分)
- 63) 鹿児山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. Nasolabial turnover flap による鼻翼再建を行った基底細胞癌の 2 例. 第 382 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2016 Jul 9; 新潟. (2016 年未掲載分)
- 64) 鹿児山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. 進行期悪性黒色腫に対する新規治療薬の展開と展望. 第 76 回新潟癌治療研究会; 2016 Jul 23; 新潟. (2016 年未掲載分)
- 65) 鹿児山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. 当院における免疫チェックポイント阻害薬の使用経験. Meet the Expert in 富山; 2016 Aug 25; 富山. (2016 年未掲載分)
- 66) 鹿児山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. 足底悪性黒色腫の切除後再建—どれが最良か?—. 第 31 回日本皮膚外科学会学術大会; 2016 Sep 10; 台湾. (2016 年未掲載分)
- 67) 鹿児山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. 免疫チェックポイント阻害薬による下垂体炎を発症した 1 例. 第 383 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2016 Oct 1; 新潟. (2016 年未掲載分)
- 68) 鹿児山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也. 切除範囲に苦慮した上唇再発性基底細胞癌の治療経験. 第 384 回日本皮膚科学会新潟地方会; 2016 Dec 17; 新潟. (2016 年未掲載分)

#### ◆ その他

- 1) 富山大学附属病院「赤あざ治療にレーザー活用」. 北日本新聞. 2017 Mar 21.
- 2) 清水忠道. 疱疹状皮膚炎と湿疹. 『医報とやま』診療の現場から. 2017 May 1.
- 3) 清水忠道. 多様化する光線過敏症 Incomplete erythropoietic protoporphyria の提唱. 富山市医師会誌. 2017; 557: 10-1.

- 4) Jawaid P, Rehman MU, Hassan MA, Zhao QL, Li P, Miyamoto Y, Misawa M, Ogawa R, Shimizu T, Kondo T. Effect of Platinum Nanoparticles on Cell Death Induced by ultrasound in Human Lymphoma U937 Cells. *Ultrason Sonochem.* 2016; 31: 206-15. 2017 年日本ソノケミストリー学会論文賞.